

暑さも少し和らぎ過ぎやすくなりましたね。先日、相模原市で10月から実施される、幼稚園・保育園・発達支援無償化の説明会がありました。3歳を越えた4月からの年少～就学前のお子さんが無償となります。(ただし対象とならないご家庭もあります。)説明会の後、なんと!市の家庭療育班のケースワーカーさんの方から「先生、いつも子どもたちをありがとうございます」とあちらから挨拶されたのです。児童発達支援で2歳から通って下さるお子さんが増え、そのかいあってあちらから声を掛けられるなんて、わたしとしては感動ものでした。

感動といえは!!さんむまのりあのホームページに載せるため、療育に通って感じていること・メッセージを一人のママにお願いしたのです。その文章を読ませて頂き、わたしがママたちに伝えたいこと、まのりあに通って感じて欲しいことが綴られていました。素晴らしい内容なのでママの了解を得て掲載させていただきます。

まのりあには娘が年少の頃から通わせて貰っていて、もうすぐ2年になります。3歳の時には「この子は発達障害だ」と確信し、早い段階で療育の存在を知り、すぐに通い始めることにしました。私達家族にとって、児童発達支援事業所という場所はまのりあが初めてでした。今思えば本当に何も知らないまま通い始めたものだ、と思います。最初、ここに通えば「この子は普通の子と同じようになる」なんて思っていました。「しっかり療育に通わせて発達障害を治して、小学校に上がる頃にはみんなと同じように勉強したりコミュニケーションが取れたらいいな」なんて思っていました。まずそんな考えが間違っていたことを、まのりあで先生と近い距離で子どもを見ながらお話しして、徐々に分かってきました。

「発達障害は治すものではない。ずっと向き合っていくものだ。」という事をまず最初に知ることになりました。衝撃でした。矢口知らない世界を知って、自分が間違っていたことを知って、娘に対してなんとも申し訳ない気持ちになって…他の子供と全然違う、だけどいつも天真爛漫で楽しそうな娘のことを、私はろくに見れてなかったと気付きました。

娘にとっての幸せが一体何なのか、という何よりも大切なことを見失っていたことが分かり、それに気付けたことがまのりあに出会えた本当の意味だったんじゃないか、と今では思えます。ただ子供を預けるだけだったなら、到底矢口見えなかったことだと思っています。子供と共に自分も通いながら、何よりも自分自身が大きく価値観が変わり、大切なことをどんどん吸収することが出来ました。娘の為、というよりここは親の為の場所だとは思いうようにになりました。

結局、親が変わらなければ何の意味もないのだという、私だけの結論に至ったわけです。子供が成人するまでずっと関わっていく人間は親だけです。その親が子供の事をどれだけ理解し、どれだけ向き合えるか。どれだけ子供の『ありのままの姿』を受け入れ、心から愛せるか。それが全て、子供にとっての幸せに繋がっていくんじゃないかな、と思うようになりました。

だから私は親として、人として成長できたこの場所に感謝しています。そのキッカケを頂けたと思っています。それは娘の存在も同様です。娘が生まれてきてくれなかったら絶対に気づけないことでした。

私は今、娘が可愛くて仕方ないです。ちゃんと成り立たない会話も、自由過ぎる行動も、落ち着きのない言動も。いつも楽しそうに笑ってる娘がいれば、それだけで幸せ、と思います。

これからも私は娘の笑顔を見続けたい、ただそれだけ願っています。

※他にもあります!!

先月号でもお知らせしましたが、敬和学園高校の説明会が10月19日(土)16時～行われます。15時から校長先生や寮の先生がいらしているので、興味のある方はぜひ、ご参加下さい。(保育はありません)

さんむまのりあの開設に伴い、わたしがさんむまのりあの管理者・児童発達支援管理責任者を担うことになりました。そこで相模原の事業所は、高塚 時子先生に管理者と放課後等デイサービスの見発管を担っていただくことになりました。これにともない支援計画のモニタリングなども時子先生に交代します。でも、相模原にもしょっちゅう戻ってきます。お喋りしたい、相談したいという時はいつでも遠慮なくお電話下さい。わたしもママたちとのお喋りが楽しみです。ホットラインを利用してね♡ 留守電の時もあるかと思っています。その時は お名前と「喋りた〜い」と伝言を残して下さい。必ず折り返しお電話します♪

今までも、子どもたちとママたちからたくさんの事を学ばせていただきながら、つとめてきました。そしてこの度、児童発達支援管理責任者として働かせていただくことになり、今までとは少し違う形でみなさんとお会いしたり、お話ししたりすることになりました。これからは、もっともっと教わる事が多くなると感じています。また英美先生の歩みを模範とし、具体的なご指導をいただきながら進んでいきます。見発管としての責任を意識しつつ、一つひとつの出会いを大切に、楽しんでいきたいと思っています。どうぞよろしくお願いします。

高塚 時子



✿ ひでみ先生ホットライン♡



✿ さんむまのりあ



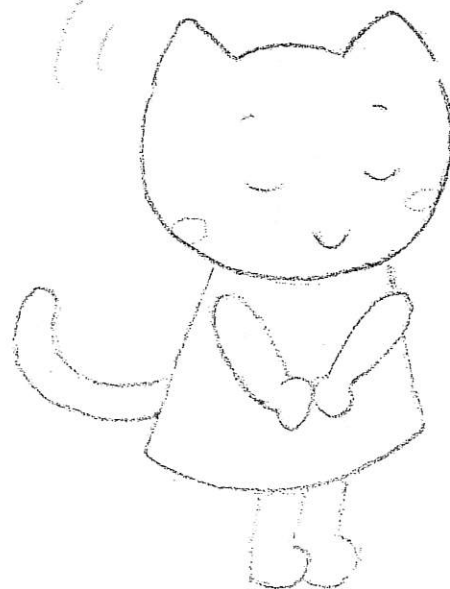
0475-71-3837

さんむまのりあから お電話
することもあります。

よろしくお願いします♡



ぺこり♡



ご家庭でご不用になりました
プラレールのおもちゃがありましたら
ぜひ お譲り下さい。

よろしくお願いします ♪



まのりあ

〒252-0324
相模原市南区相武台7-21-5
電話 046-244-4537
FAX 046-244-4538